



文 華

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和4年6月10日 第3号 文責 梶原 圭一



「学ぶ意味」を問い続ける 運動会

五月晴れの中、5月22日(日)に運動会を実施しました。本年度も新型コロナウイルス感染症対策を図った上で開催する必要があり、保護者や地域の皆さまに様々な面でご理解並びにご協力いただきましたことを、厚くお礼申し上げます。また、PTA 運営委員の方々には、運動会の準備から当日と、ご協力いただきました。本当にありがとうございました。

職員同士で、「この運動会を通して、子どもたちにどんな力を身に付けてほしいのか」を軸にして話し合い、運動会の形や練習の在り方、子どもたちへの意欲付け等を考えてきました。その成果は、開会式の選手宣誓の内容に表されていました。

【3人の団長による選手宣誓の一部】

この運動会を通して、次の三つの力を高めることを誓います。
まず、これまで一生懸命練習してきたことを十分発揮し、運動をする楽しさを味わい、「**学びに向かう力**」を高めまます。次に、自分たちの出番や役割を確認しながら、今、自分は何をすべきかを考え、実行する、「**考動力**」を高めまます。最後に、縦割り班の友達やクラスのみならず、保護者や地域のみなさんに対する**感謝**の心を表す、「**かかわりあう力**」を高めまます。

子どもたちが運動会のプログラムに取り組む様子やそれぞれの係に取り組んでいる姿を見ていると、一人一人が選手宣誓の内容を体現していることが伝わってきました。運動会をはじめ、これからの学校における教育活動のすべては、より学ぶ意味を問いながら考え、実施していく必要があると考えています。一つ一つの学校行事を通して、子どもたちがたくましく成長していけるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。

【6年児童の感想より】

- ・(前半略) 小学校生活最後の運動会でした。団長としてみんなをまとめ、協力して、とても印象に残る運動会にできたので良かったです。これら運動会ができたのも、先生や地域の人たちのおかげなので、**感謝**の気持ちをもちながら生活したいです。
- ・(前半略) このような環境を作ってくださった先生や保護者のみなさんに**感謝**しながら競技をすることができました。ぼくのかんばりとみなさんの支えのおかげで、思い出に残る運動会ができました。



運動会への評価をいただきました

今回の運動会実施に当たり、保護者の方々より様々なご意見をいただきました。94%の保護者の方々が本年度の運動会に対して「**大変満足**」「**満足**」と評価していただきました。紙面の関係ですべてを載せることができませんが、紹介します。なお、今回のご意見を次年度以降の運動会に生かしてまいります。

- コロナ、天候等、色々なことがある中で、しかも、これだけの人数であれだけのことができたことに感動しました。
- コロナ禍で、できる限りの競技をしていただき、ありがとうございました。(同様の感想が多数寄せられました。)
- マスクを適時外させながら、熱中症対策もしっかりしてあって、よかった。
- 3団に分けられており、見ていて分かりやすかった。
- 6年生の親子競技は、見ていてほっこりしました。自分の子供が大きくなったら、こんなにたくましくなるのかなと楽しみになりました。入場制限があることは仕方ないことですが、祖父母まで参観させていただき、満足の一言です。
- 高学年の「たけのこ物語」は、とても面白かったです。もっとたくさんタケノコを準備して、色々な作戦が出るといいですね。
- 昨年度の反省がしっかり生かされ、とても見やすいリレーでした。
- 今回は椅子がOKで、ゆっくり座って参観できました。
- 物足りなさもありますが、コロナ禍であり、仕方ないと思っています。児童数も少なくなってきたので、2団でもよいのではと思いました。
- 全体的に時間に余裕があるので、1~5年の巧み走があってもいいかもしれません。
- 保護者も参加できるような「保護者 VS 子供」があると、見ている保護者も盛り上がるのではないかと。もう少し保護者を巻き込んだ種目を入れてほしい。
- 競技中の準備や決勝に保護者も協力できれば、先生や児童の負担も減ると思った。
- 開会式の際に、町内放送と重なったところが気になりました。去年もそうだったと思います。いつも同じ時間になるので、工夫できるとと思います。
- コロナでなかなかたくさんの競技ができないと思いますが、少し寂しく感じました。もっとたくさん見たかったです。
- コロナ感染対策で、プログラムが少なくなっているのでしょうか。もう少しプログラムがあってもよかったと思います。休憩が多く、子どもたちも物足らなかったのではないかと。コロナ以前は一日の体育大会をしていたので、練習時間の確保もできるのではないかと。先生方も大変だと思いますが、子どもたちも親も楽しみにしているので、来年につなげていただけたらと思います。

ふるさと坂瀬川に感謝の気持ちを込めて!

6月1日(水)に、全校児童でゴミ0運動に取り組みました。当初は、5月30日の「ゴミゼロの日」に合わせて計画していましたが、雨天のため、期日を変更しました。低学年の高学年がペアを組み、学校周辺に落ちているゴミを集めて回りました。活動を始める前に、子どもたちには、「日頃、みんなを守ってくれている『ふるさと』に感謝の気持ちを持ち、もっと美しい坂瀬川にしましょう。」と伝えました。実際に子どもたちとともにゴミを見つけて回りましたが、改めて地域の方々が校区の美化に力を入れておられ、大切にされていることが伝わってきました。しかし、子どもたちは、あらゆる場所からゴミを見つけてくることに驚かされます。あっという間に、ゴミ袋が一杯になりました。日頃から「ふるさと『さ・か・せ・が・わ』小学校の姿」の『せ』・・・『せいっぱいそうじやボランティアを頑張る』成果が、このような場でも発揮されていたようです。活動後に、「どうして、こんなところにゴミが捨ててあるのですか。」「坂瀬川にゴミが捨てられていると、何だか腹が立ってきます。」と感想を述べる子もいたそうです。

本校では、本年度も「児童並びに教員の協働による美しい学校環境づくりと心の教育の充実」を学校経営方針の一つに掲げています。これまで積み上げてきた活動の成果として、休日に自主的に校区のゴミ拾いをする子も出てきました。ふるさと坂瀬川に感謝の気持ちをもつ子どもたちが、着実に育ってきています。



<今後の予定>

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 6月10日(金) 人権集会 | 7月1日(金) 授業参観・学級懇談会 |
| 6月16日(木) 東京フィルハーモニー交響楽団公演 | 7月15日(金) 地区児童会 |
| 6月23日(木) 風水害避難訓練(引き渡し訓練) | 7月20日(水) 第1学期終業式 |